

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	基本事務事業名	行財政改革推進事務		事務事業名	行政評価事務		公的関与	2	シート作成日	令和1年6月1日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	坂東 孝一		シート作成者名	笠井 まゆみ				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5)計画的な行財政運営の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 19 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)行財政改革の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市の事務事業											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	市が実施する事務事業の客観的評価を行うことにより、事務事業の見直しと改善、市民への説明責任の確立、職員の意識改革を図り、より効率的な行政サービスをより効果的に提供する行政運営を実現します。										
				今年度	継続的な点検評価サイクルを確立し、その定着を図ることで、行政評価制度の効果的な運用を推進します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 担当課において評価対象事業を洗い出し、事後評価をします。														
	② 事後評価を取りまとめ、行政評価庁内調整委員会に付議します。														
	③ 庁内調整委員会において、評価結果を踏まえ、事務事業の必要性等を協議・決定します。														
	④ 政策評価を試行的に行います。														
	⑤ 事後評価結果を公表します。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標						
			指標設定になじまないため 設定しない。			目標									
						実績	297	272							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考					
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算										
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円								
		県支出金	千円		千円		千円								
		地方債	千円		千円		千円								
		その他特定財源	千円		千円		千円								
		一般財源	千円		千円		千円								
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,372 千円	0.400 人	2,322 千円	0.400 人	2,415 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		2,372 千円		2,322 千円		2,415 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	効率・効果的な行財政運営を行うためには、事務事業の整理・効率化、職員の意識改革等を図らなければなりません。そのためにも、事務事業について行政評価をすることが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	事務事業を評価することにより、改革・改善を図ることができ、より質が高く効率的な行政運営を行うことができます。また、結果を公表することで市政の透明性の向上にもつながります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	評価制度の必要性について職員意識への浸透はほぼ図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	現状の評価手法の定着が図られたこともあり、職員の意見や他の市町村の手法も参考にしながら、本市に適した評価手法を検討していきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	市の限られた財源と人的資源を活かすためにも、今後も行政評価に取り組む必要があります。行政評価を更に有効活用するためには、評価結果を基にした施策への反映など、新たなしくみについて検討を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	評価手法について、職員の意見や他の市町村の手法も参考にし、より本市に適した行政評価制度となるよう取り組み、効率効果的な事務事業が行えるよう評価制度を見直します。					引き続き、行政評価制度の効果的な運用に努めます。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	2	基本事務事業名	自治会育成振興事業	事務事業名	自治会育成振興費交付事務	公的関与	1	シート作成日	令和1年6月1日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	坂東 孝一	シート作成者名	笠井まゆみ				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~		令和 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援と人材育成			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市自治会育成振興費交付要綱		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内各自治会									
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	自治会内のあらゆる行事及び活動を促進し、さらには自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的としています。								
				今年度	自治会育成振興費を交付する事により、自治会の自主的活動を促進します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 地域活性化並びに良好な地域社会の維持及び形成に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。												
	② 環境の整備に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。												
	③ 社会教育に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。												
	④ 交通、防犯及び防災に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。												
	⑤ 福祉及び保健衛生に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標				
			交付事務のため、指標を設定できません。			目標							
						実績	369	367					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目		会 計		款		項		目		備考		
			平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円					
		県支出金		千円		千円		千円					
		地方債		千円		千円		千円					
		その他特定財源		千円		千円		千円					
		一般財源		41,463 千円		40,842 千円		41,400 千円					
		計(A)		41,463 千円		40,842 千円		41,400 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.300 人	1,779 千円	0.300 人	1,742 千円	0.300 人	1,811 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		43,242 千円		42,584 千円		43,211 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民が参画した協働のまちづくりを進めていくためには、自治会の協力が不可欠であり、活動を促進するためには必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	財政基盤の弱い自治会の行事や活動を促進するために有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	自治会活動等を促進するという目標に対し、当事業が寄与している部分が多分にあり、現在目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	自治会活動を促進するために、新たな仕組みの検討を含め協議を行う余地はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	2	A	4	4	4	2	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	自治会内の行事及び活動を促進し、さらには自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的としているが、活動を縮小している自治会が多くなってきています。地域コミュニティの希薄化が進んでいる中、今後協働のまちづくりを進めていくためには、新たなコミュニティの形成の検討も含め、振興費の活用方法について検討・協議を行わなければならないと考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	加入率の低下や高齢化などにより、自治会によっては単独での活動が困難になってきているため、新たな地域コミュニティの形成等施策を検討する必要があります。					自治会育成振興費の交付金額・活用方法等を含めて検討する必要がある。また、自治会活動の在り方についても、先進地事例を紹介するなどの検討をします。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	3	基本事務事業名	コミュニティ活動啓発事業	事務事業名	自治会長会開催事務	公的関与	1	シート作成日	令和1年6月1日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	坂東 孝一	シート作成者名	笠井まゆみ				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)コミュニティ意識の高揚				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内各自治会長										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	コミュニティ意識の高揚、コミュニティ活動の活性化を目的とします。									
			今年度	市政の現状報告と各自治会中からの声を聞き、今後の行政施策に反映されることを目的とします。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 事業概要の説明等、市政の現状を報告します。												
	② 各自治会長から地域の問題点等を伺うとともに、それに対しての市からの回答及び報告を行います。												
	③ 自治会活動の活性化につながるような講演会を開催します。												
	④ 事後評価結果を公表します。												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	自治会長会参加者	自治会数			目標	200	200	190					
					実績	185	178						
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考							
	直接事業費	平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算							
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	199 千円	203 千円	380 千円								
	計(A)	199 千円	203 千円	380 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,779 千円	0.300 人	1,742 千円	0.300 人	1,811 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,978 千円		1,945 千円		2,191 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市政の現状報告、自治会長からの意見・提言等を伺うことは、市民の声を市政に反映していくうえでは重要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市政の紹介、また市民の声を市政に反映した行政施策を実現するためには有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市政の紹介、また自治会長を通じて地域住民の意見等を伺い、今後の行政施策に反映させていくという、広報広聴業務の充実という観点からは、概ね達成されているが、コミュニティ活動の促進という観点では、改善が必要です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	コミュニティ意識の高揚、コミュニティ活動の活性化を図るためには、事業内容の変更を検討する必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	コミュニティ意識が希薄化し、高齢化に伴う活動の停滞傾向など、組織自体の解散といった問題が表面化し、コミュニティ活動の活性化が大きな課題となっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	事業内容を改善します。(自治会活動の紹介など)					引き続き、コミュニティ意識の高揚及びコミュニティ活動の活性化に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	4	基本事務事業名	地域集会施設整備事務	事務事業名	地域集会施設整備事務	公的関与	1	シート作成日	令和1年6月1日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	坂東 孝一	シート作成者名	笠井 まゆみ					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(3)コミュニティ活動の促進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(2)コミュニティ施設の整備		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	地域集会施設整備事業補助金交付要綱							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	自治会又はその連合体が所有する集会施設(集会所)											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	地域における集会施設(集会所)の整備を促進し、市民福祉の増進に寄与することを目的としています。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 集会所の新築、増築又は改築事業を行う自治会に対して補助を行います。													
	② 集会所の修繕を行う自治会に対して補助を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標						
		自治会等からの自主申請のため、指標を設定できません。		目標										
				実績	3	5								
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費	
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	884	千円	474	千円	900	千円						
		計(A)	884	千円	474	千円	900	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300	人	1,779	千円	0.300	人	1,742	千円	0.300	人	1,811	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
全体事業費(A+B)			2,663	千円	2,216	千円		2,711	千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	当市の集会所は老朽化している施設が多いため、事業を実施することが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い	自治会活動の拠点である集会所の整備に必要な経費として有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地域における集会所(集会所)の整備を行うことにより、自治会活動の活性化等に寄与しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	予算不足の問題について検討しておく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	当市の集会所は老朽化している施設が多いこと、また、利用頻度が少なくなっているなどの、集会所の維持管理費が増大することが予想されます。そのため、自治会から多数請求された場合の予算不足等の問題を検討しておくことが、今後必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	当事業について、ホームページや自治会長会資料等で周知を図ります。					制度の周知に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	5	基本事務事業名	文書管理事務	事務事業名	公文書適正管理事務	公的関与	2	シート作成日	令和1年8月1日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	坂東 孝一	シート作成者名	井後 雅仁				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)計画的な行財政運営の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)行財政改革の推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市文書管理規程				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	収受、作成、保存する文書										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	文書を適正かつ効率的に管理することにより、事務の効率化と情報公開の円滑な実施に役立てます。 文書管理システムによる文書情報等の共有化を行うとともに、将来的に紙文書の削減を図ります。									
			今年度	文書の整理及び保存年限を超えた文書の廃棄を確実に実施することにより、文書の適正な管理と文書庫のスペースの確保を図ります。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 文書庫の整理及び管理												
	② 保存年限を経過した文書の廃棄作業												
	③ 現行文書管理システムの操作に関する指導・研修など												
	④ 文書の取扱や現行システムの操作に関する指導・研修など												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
	指標設定なし	内部管理事務であり、指標設定に適さないため		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	款	項	目	備考							
		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算									
	直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	1,258 千円	1,258 千円	1,258 千円								
		計(A)	1,258 千円	1,258 千円	1,258 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.150 人 889 千円	0.150 人 871 千円	0.150 人 906 千円								
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	人 0 千円	人 0 千円	人 0 千円								
	全体事業費(A+B)	2,147 千円	2,129 千円	2,164 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	文書管理は市全体における文書事務の根幹をなす業務であり、機密保持や個人情報の適正管理のためにも必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	保存文書の適正管理や文書管理システムによる情報の共有化により、事務の効率化が図られるとともに検索性も向上するため、迅速で円滑な情報公開の実施に役立ちます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	文書管理システムの導入により、事務の効率化が図れます。また、保存文書の整理・廃棄作業を実施し、文書の適正保存と保管場所の確保に効果があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	文書管理システムにより適正かつ効率的なファイル管理が行えています。今後もシステムを活かし、効率的な文書管理を行います。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	4	3	A	3	4	4	3	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	年々増加する文書の保管場所確保を行うためには、継続的な文書庫の整理が必要です。また、紙から電子データへの文書管理も推進していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	文書の適正な管理と保管場所確保のため、今後も定期的な文書の整理、廃棄作業を実施します。他の自治体の手法も参考にしながら、できるものは電子データの文書管理を検討実施します。					引き続き、公文書の適正管理に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	6	基本事務事業名	争訟事務	事務事業名	顧問弁護士相談事務	公的関与	2	シート作成日	令和1年8月1日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	坂東 孝一	シート作成者名	井後 雅仁				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5) 計画的な行財政運営の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策						<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市の行政業務に携わる特別職及び職員										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	阿波市の行政業務に関し、生ずべき法律上の問題又は紛争について、法律の専門家である弁護士の意見を参考とし市民に対して公平・公正な業務の推進を図ります。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 阿波市の行政業務において、発生した法律上の問題又は紛争について、事案ごとに弁護士に連絡・相談し問題の解決を図ります。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
		相談件数が毎年変動し、数値目標を設定すべき事務ではありません。		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	款			項			目				
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		700 千円	700 千円	700 千円							
		計(A)		700 千円	700 千円	700 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人	492 千円	0.083 人	482 千円	0.083 人	501 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)			1,192 千円	1,182 千円	1,201 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
K C M I C	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	弁護士への相談件数は年々増加傾向にあり、この業務の必要性はますます高まっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	事案ごとに弁護士の法的な見解とアドバイスを得ることができます。また、具体的な対処方法を指導していただけます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	相談案件について、ほとんどの案件が迅速に解決できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	相談について、迅速な対応が出来ており、効率よく行われています。契約については、長期継続契約であり、相談件数に関わらず一定額となっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
A C T I O N	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	相談件数は年々増加傾向にあり、内容も複雑多岐に亘っています。また、裁判となる場合が徐々に増えてきています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	相談件数は、増加していますが、顧問弁護士としてその都度迅速な対応があり、わかりやすく具体的な指導があるので、相談した職員は、非常に心強く、安心して業務を行うことが出来ます。今後も受付窓口として迅速な対応を行います。					引き続き、法律の専門家の意見を参考とし、市民に対して公平・公正な業務に努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	7	基本事務事業名	交通安全対策事務	事務事業名	チャイルドシート購入補助事業	公的関与	9	シート作成日	令和元年10月16日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	坂東 孝一	シート作成者名	飯領田 茜				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(2)交通安全・防犯の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)交通安全意識の高揚				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市チャイルドシート購入補助金交付事業要綱				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	購入日及び申請日に阿波市の住民である満6歳未満の乳幼児とし、その乳幼児と同居する者がチャイルドシート購入した場合										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市を担う乳幼児を交通事故による死傷から守ります。									
			今年度	チャイルドシート購入補助事業をより多くの住民に利用して頂くため、広報等を用いて周知を行います。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① チャイルドシート購入補助金として購入金額の2分の1(5,000円限度)を補助します。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標					
		指標設定になじまないため 設定しません。		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考				
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算								
		国庫支出金	千円	千円	千円								
		県支出金	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円								
		その他特定財源	千円	千円	千円								
		一般財源	617 千円	608 千円	650 千円								
	計(A)	617 千円	608 千円	650 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円	0.100 人	604 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		1,210 千円		1,189 千円		1,254 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	チャイルドシートの購入に対して支援することは交通安全対策だけでなく「子育て支援の充実」にも結びつきます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	チャイルドシートの助成は子育てをする保護者の経済的負担を軽減しており、有効性はあります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成30年度は、延べ133件の申請があり、多くの方に制度を利用していただいています。広報等により更なる周知を図ります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	チャイルドシートの平均価格からみても補助率及び補助額は適正だと考えます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	チャイルドシート購入補助事業をより多くの住民に利用して頂くため、広報等を用いて周知を行い、チャイルドシートの着用率を高めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	交通安全のためのチャイルドシート購入補助制度を継続します。					乳幼児の命を守るために必要な、制度の周知に一層努めます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	8	基本事務事業名	交通安全対策事務		事務事業名	交通指導員業務		公的関与	4	シート作成日	令和元年10月16日				
	部局名	企画総務部			課名	企画総務課		主務課長名	坂東 孝一		シート作成者名	飯領田 茜					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(2)交通安全・防犯の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	令和		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		生徒、児童、園児、市民													
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	交通指導員を配置することにより、通学路の安全を確保するとともに、交通安全意識の高揚を図ります。												
				今年度	市民に対して交通安全の呼びかけ等を行い、安全に通学、通園、通勤ができる環境づくりを目指します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 阿波市交通指導員を任命して交通安全のため立哨してもらいます。																
	② 交通指導員が活動しやすい環境を整えられるよう支援します。																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標							
	指導員が交通指導を行った年間延日数					目標											
						実績	348	344									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計			款			項			目			備考			
	直接事業費			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算											
		国庫支出金		千円	千円	千円											
		県支出金		千円	千円	千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		千円	千円	千円											
		一般財源		294 千円	294 千円	294 千円											
	計(A)		294 千円	294 千円	294 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円										
全体事業費(A+B)		318 千円		317 千円		318 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	交通事故から市民を守ることは市の責務です。その事故防止のために積極的に活動していただいている指導員を支援することは必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	通学時間帯に立哨を行うことで、生徒・児童が安全に登校できる環境づくりに寄与しています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	交通指導員により生徒、児童、園児の安全が守られていますので、目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	毎朝1時間程度の勤務ではありますが、天候、季節等に関係なく指導にあたっていることを考えると削減の余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	立哨により、児童等の交通安全が図られており、これを維持していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	交通安全対策のために、交通指導員の支援の充実を図る必要があります。					児童生徒の命を守るための交通安全対策に努めます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	9	基本事務事業名	交通安全対策事務		事務事業名	交通安全母の会補助事業		公的関与	4	シート作成日	令和元年10月16日				
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	坂東 孝一		シート作成者名	飯領田 茜						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(2)交通安全・防犯の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	令和		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市交通安全母の会連合会													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	交通事故の無い住みよいまちづくりの実現を目指します。												
				今年度	阿波市交通安全母の会連合会が行っている交通安全推進活動に補助金を交付することで、市民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止へ繋がる活動を支援します。												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 阿波市交通安全母の会連合会へ補助金交付を行います。																
	②																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標							
	団体が実施した活動事業数					目標											
	実績						9	9									
	阿波市内交通事故(人身)件数					目標											
	実績						124	97									
	阿波市内交通死亡事故件数					目標											
実績						5	4										
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考							
			平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	令和 1 年度予算												
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円										
		県支出金	千円		千円		千円										
		地方債	千円		千円		千円										
		その他特定財源	千円		千円		千円										
		一般財源	230 千円		230 千円		230 千円										
		計(A)	230 千円		230 千円		230 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円									
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円									
	全体事業費(A+B)		254 千円		253 千円		254 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	交通事故から市民を守ることは市の責務です。その事故防止のために積極的に交通安全活動等を推進する交通安全団体を、市が支援することは必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	交通事故の無い明るい街、明るい家庭を実現するため、様々な交通安全活動が行われています。その活動を通して、学校等で交通安全意識の啓発と高揚が図られています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現状の補助金で適切な活動ができていますので、十分に目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	交通安全団体はボランティア性が高く、その運営を支援していくことは必要であるため、コスト削減の余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	現在の活動を継続し、市内全体で交通安全意識を高めていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	今後は各関係団体と連携し、より効果的な交通安全対策活動の実施を目指します。					交通安全意識の向上に努めます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	1	10	基本事業事業名	交通安全対策事務		事業事業名	交通安全協会等負担金事務		公的関与	4	シート作成日	令和元年10月16日			
	部局名	企画総務部			課名	企画総務課		主務課長名	坂東 孝一		シート作成者名	飯領田 茜				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(2)交通安全・防犯の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市交通安全教育推進協議会、阿波市交通安全協会、阿波地区交通安全活動推進委員協議会												
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	交通事故の無い住みよいまちづくりの実現を目指します。											
				今年度	交通安全啓発活動を通して、交通事故の発生を防止し、市民の交通安全意識の高揚を図ります。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 各阿波市交通安全推進団体へ負担金交付を行います。															
	②															
	③															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	最終目標						
	団体が実施した活動事業数					目標										
							実績	139	131							
	阿波市内交通事故(人身)件数					目標										
							実績	124	97							
	阿波市内交通死亡事故件数					目標										
実績							5	4								
予算費目	会 計		款		項		目		備考							
DO			平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		令和 1 年度予算									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円								
		県支出金		千円		千円		千円								
		地方債		千円		千円		千円								
		その他特定財源		千円		千円		千円								
		一般財源		4,300 千円		4,300 千円		4,300 千円								
		計(A)		4,300 千円		4,300 千円		4,300 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.012 人	71 千円	0.012 人	70 千円	0.012 人	72 千円							
		臨時・嘱託職種														
		臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,371 千円		4,370 千円		4,372 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	交通事故から市民を守ることは市の責務です。その事故防止のために積極的に交通安全活動等を推進する交通安全団体を、市が支援することは必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	各交通安全団体において、毎年多様な交通安全運動を行っています。市民の交通安全意識の高揚に寄与しており、有効性があります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	適切な活動が来ておりますので、概ね目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	交通安全団体はボランティア性が高く、その運営を支援していくことは必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	他交通関係団体と連携を図り、交通安全活動をより広い地域、期間で行っていくことにより、市内全体で交通安全意識を高める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	今後は各関係団体と連携し、より効果的な交通安全対策活動の実施を目指します。					交通死亡事故ゼロを目指し、関係団体との連携をさらに強化します。							
委員会指摘事項													